



「スポーツには世界と未来を  
変える力がある」  
須藤 量久 議員

### ひらつかリトアニア 交流推進基本方針

**問** リトアニア共和国選手の出場種目や選手団の規模の想定と、事前キャンプの時期について伺う。

**答** リトアニア共和国の選手がいくつかの小・中学校を訪ね、交流が行われたが、その内容や今後の取り組みについて伺う。

**問** ピック推進担当部長 前回大会の実績からオリンピックは15競技で50人から100人、パラリンピックは50競技で20人程度の選手、スタッフを想定し準備している。事前キャンプが始まる時期は大会2週間前の7月上旬を想定している。

**答** 市民が一体となっておもてなしの心を持ち、友好の絆を育み、スポーツの感動を共有していくことが重要である。多くの市民に参加してもらえ「人の体制づくり」について伺う。

**問** ピック推進担当部長 実行委員会を中心に多くの市民団体や企業に協力してもらい、交流事業に取り組んでいる。さらに7月には市民ボランティアを募集した。

**答** ピック推進担当部長 子供

**問** ピック推進担当部長 子供

**1面写真を募集**

議会だよりの1面に掲載する写真を募集しています。詳しくは議会局までご連絡ください。  
(議会局 ☎21-8791)

**問** 行政の最大の使命は市民の生命、財産、生活を守ることだと認識している。先日台風15号が襲来したが、雨による被害は少なかった。しかし、最近の雨の降り方は尋常ではなく、先日も九州で大変な雨が降った。本市では豪雨に対応すべく、総合浸水対策基本計画を策定し、昨年度まで実施した短期対策からの継続部分を含めて今年度から中期対策を実施していくとしている。その中で、岡崎地区の西海地排水路の整備に関しては下流の新川付近が未整備ということである。今後また大雨が降ると心配な状況だが、どのような対策を講じていくのか。

**土木部長** 西海地排水路の



### 市民の生命、財産、生活を守る災害対策

黒部 栄三 議員

**問** 避難所には、女性や高齢者などに配慮した生活必需品等の備蓄、また弱者に優しい避難所となるよう配慮が必要と考えるが見解を伺う。

**土木部長** 避難所では多様な人が避難生活を送ることから、女性や高齢者などへの適切な配慮は必要なことであると考えている。生活必需品では、女性や高齢者

**所属議員**

清風クラブ

片倉 章博 議員  
野崎 審也 議員  
諸伏 清児 議員  
坂間 正昭 議員

## 常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

**声の議会だより**

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。

**総務経済**

議案12案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

**○議案第56号 平塚市森林環境譲与税基金条例**

**問** 今回の補正予算で森林環境譲与税約1千万円が計上され、この基金に積み立てられる。これはどのような目的で使うのか。

**答** 森林環境譲与税の用途は、森林の整備とその促進に関するものと法律に規定されている。原則その中での利用を考えているが、市内には林業に使える森林がないため、木材利用などを通じて間接的に森林整備を進める考えである。

**問** 数年後には市民に国税として年額1千円を納税してもらうこと

になる。基金についてどのように周知していくのか。

**答** 法律でも毎年インターネットなどを通じて用途を公表することが定められている。国や県からの指示に沿って内容を公表する。

**○議案第78号 令和元年度平塚市一般会計補正予算**

**問** 平和意識普及・啓発事業で、補正予算を計上して国道129号の道路拡幅に伴い核兵器廃絶平和都市宣言塔を撤去するが、今後新たに設置する予定はあるか。

**答** 残り六つの宣言塔があるが、新たに設置する予定はない。

**問** 農道・用排水路維持管理事業で2900万円の補正予算が計上されているが、内容を伺う。

**答** 片岡地区の用水路修繕と土屋地区の農道法面保護工事を行う。

**都市建設**

議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

**○議案第78号 令和元年度平塚市一般会計補正予算**

**問** 公園整備事業で大久保公園プールを解体するため、1750万円の補正予算を計上している。プールの周囲はコンクリートで固められ、その上をフェンスで囲っている。更衣室やトイレなどもあるが、一緒に解体するのか。

**答** コンクリートで固められたプールは、基本的に全て撤去する予定で、管理棟やポンプ室などの建屋も全て撤去する予定である。トイレは現在使用されているので、利用できる形で残したいと考えている。

**問** 総合公園管理運営事業で計上されている補正予算は、当初予算に含めていなければいけなかったのではないか。

**答** 総合体育館の地下にある蓄電池の改修費を計上している。蓄電池は停電時の非常照明などのバッテリーとして設置している。点検の際に痛みが進んでいることが分かり、急ぎよ交換しなければならず補正予算を計上した。

**問** 蓄電池は停電時にどのくらいの時間を賄えるのか。

**答** 総合公園には電源として本線と予備線が入っており、蓄電池は両方が途絶えたときのためのものである。来館者が避難できるように部分的に廊下の明かりが付き、法律で規定されている30分程度を賄えるような機能である